

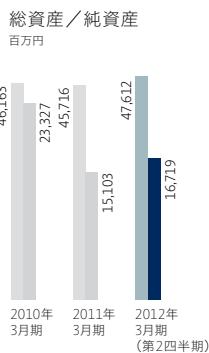
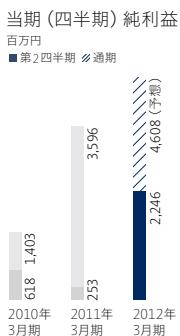
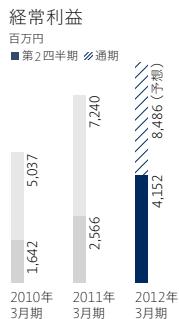
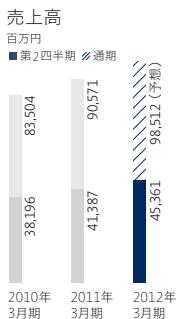


# 東 矢 通 信

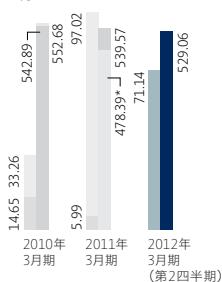
第二十四卷

2011.4.1—2011.9.30

## 財務ハイライト

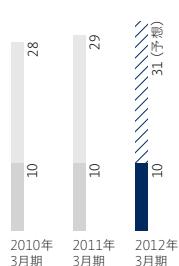


1株当たり当期 (四半期)  
純利益 / 1株当たり純資産  
円



1株当たり配当金  
円

■ 第2四半期 ※ 通期



\* 2011年3月期下半期において、発行済株式総数の25%に当たる10,700,000株を自己株式として取得したことに伴う株主資本の減少により、2011年3月期の1株当たり純資産は同第2四半期より減少しました。

## Contents

- 01 財務ハイライト
- 03 社長メッセージ
- 08 特集  
「ネット通販への取り組み」
- 11 ビジネスレビュー
- 17 トピックス
- 19 連結財務諸表
- 23 株式データ
- 24 株主メモ
- 25 会社情報
- 26 お知らせ

## 将来予測に関する記述についての注意事項

当報告書の業績予想に関する記述および客観的事実以外の記述に関しましては、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。

従いまして、これらの記述のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願い申し上げます。

実際の業績は、当社の事業を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートなどにかかわるさまざまな要因により、記述されている業績予想とは異なる可能性があることをご承知おきください。



2012年3月期上半期は、東日本大震災後の不安定な環境下にありながら、想定以上の売上高・利益成長を果たし、同期間として経常最高益を達成することができました。さまざまな取り組みの成果に加えて、ファッションの持つ、人々を癒やし勇気付ける力の大きさを改めて実感しています。

ユニテッドアローズグループは、2014年3月期に向けた中期事業戦略を掲げました。当社グループが描く未来の姿に、どうぞご期待ください。

2011年12月

代表取締役 社長

重松 理

Q 再成長への離陸の期と位置付けた2012年3月期上半期を振り返って、どのように評価されていますか。

今期の重点取組課題などの成果が安定した営業基盤の強化につながり、再成長への助走から離陸の段階に前進したという手応えを得ました。

当上半期は、期初の想定を超えた売上高・利益成長を果たし、同期間として経常最高益を更新することができました。引き続き主力業態の「ユニテッドアローズ」「グリーンレーベルリラクシング」の小売既存店と、「ZOZOTOWN」「ユニテッドアローズ オンラインストア」のネット通販が好調に推移したことが主な要因です。従来取り組んでいる商品プラットフォームの推進と、今期の重点課題として掲げた「商品・販売・宣伝部門の連携サイクルの強化」の成果が、買上客数や在庫消化率の向上につながり、売上高・売上総利益の増加やたな卸資産の減少などという結果となって表れました。安定した営業基盤の構築が進み、再成長への離陸の手応えを得ることができました。

東日本大震災の影響を受け、当上半期は節電や営業時間短縮の実施など先行き不透明な環境下にありました。しかし、消費マインドは震災後一時的に低下したものの、比較的短期間で回復を遂げました。ファッションの持つ、人々を明るくし心を豊かにする力が、洋服を買うという行為によってお客様の心を勇気付ける要素になったのではないかと感じています。

東日本大震災チャリティプロジェクト「ムービング オントウギャザー！」では、ファッションを通してお客様とともに被災地の復興と再生のための支援をさせていただきました。私たちの活動にご賛同・ご協力いただいた皆様には、心よりお礼申し上げます。今後も継続して支援活動を行ってまいります。

Q11月に発表した中期事業戦略についてお聞かせください。

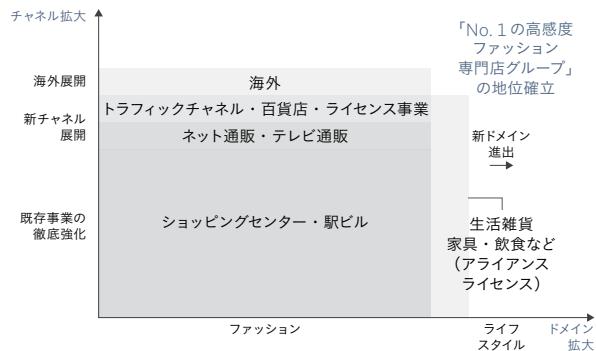
既存事業の徹底強化を基盤に、新チャネル展開や新ドメイン進出などを行い、「No.1の高感性ファッション専門店グループ」の地位を確立します。

2014年3月期に向けた中期経営目標として、ユナイテッドアローズグループは、連結売上高1,100～1,200億円、経常利益105～115億円を目指します。

この目標を達成するための具体的な事業戦略として、引き続き既存事業の徹底強化による収益基盤の安定化を図り、新チャネルの開拓、新ドメインへの進出、海外への展開を行います。

中期的な安定成長には、引き続き既存事業の徹底強化が軸となります。現在の既存事業好調の背景には、商品・販売部門の連携による商品力・MDバランスの向上、商品プラットフォームの活用による在庫の適正化があります。今後は、これらの業務運営方法のマニュアル化・技術体系化を推進し、誰でも確実に業務を遂行できる体制を構築します。これを前提と

中期事業戦略の方向性



して、既存店・ネット通販の強化と新規出店を推進します。

再び新事業開発にも挑戦します。マーケット全体として新事業が生まれにくい状況にありますが、お客様や商業施設などからも次の事業開発を強く望む声が寄せられています。そうしたご期待にお応えしていくことも私たちの使命であり、中長期的な事業拡大のための施策として取り組んでまいります。

新チャネル開拓の進捗状況として、11月に駅構内商業施設第1号店「ザステーションストア ユナイテッドアローズ エチ

#### ザステーションストア ユナイテッドアローズ

2011年11月、東京メトロ表参道駅の駅チカ商業施設「エチカ表参道」に第1号店がオープンしました。駅を利用される女性をコアターゲットに、当社が展開する複数のストアブランドからセレクトした商品と、ステーションストア限定商品をミックス展開するお店。



#### イトーヤウイス ユナイテッドアローズ

2011年10月、老舗文房具専門店「銀座・伊東屋」とのコラボにより「阪急メンズトキョー」(東京・有楽町)にオープンしました。「ユナイテッドアローズ」のブランドバリューを活かしてライセンスメーカーと共同開発した服飾雑貨などを同店内にてコーナー展開。



力表参道店」がオープンしました。さらに12月には、高速道路のサービスエリアをターゲットとする新業態「ザ ハイウェイ ストア ユナイテッドアローズ」が、東名高速道路 海老名サービスエリアにてスタートする予定です。

ライセンス事業では、「イトーヤ ウィズ ユナイテッドアローズ」がスタートしました。これを皮切りに、今後協業するライセンスメーカーを広げて商品バリエーションの拡充を図り、新たな手段での成長拡大を目指します。

これらのほか、生活雑貨や家具などの新ドメインや海外への進出により、「No. 1の高感度ファッション専門店グループ」の地位を確立し、その先の事業拡大の道筋を付けてまいります。

Q 中期事業戦略を踏まえ、株主の皆様へメッセージをお願いします。

次の成長を目指すステージに到達した今、当社グループが描く未来の姿にどうぞご期待ください。

3年間の業績低迷を経て、私が社長に復帰した2010年3月期以降、さまざまな改革に取り組んでまいりました。その結果、再成長への足場固めから助走へ、そして今期は離陸への手応えを得るまでに回復を遂げ、当社グループは次の成長を目指すステージに到達することができました。ひとえに、お客様や株主様をはじめとするステークホルダーの皆様の温かいご支援の賜物と、深く感謝申し上げます。今後は当社グループが描く未来の姿にもどうぞご期待ください。

株主の皆様には、平素より格別のご支援とご厚誼に心よりお礼申し上げます。引き続き、倍旧のご理解とお引き立てを賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

特集

## ネット通販への取り組み

ネット通販による販売が好調です。

業界最先端に行く当社独自の取り組みが奏功し、売上の向上に寄与しています。今回の特集では、当社のネット通販への取り組みについてご紹介します。

### 当社独自の取り組み

実店舗とネット通販をうまく使い分けるお客様が増えています。カタログ代わりにサイトで商品をチェックしてから実店舗にお買い物に来られる方、逆に実店舗で下見をして、後日ネット通販で購入される方も多くいらっしゃいます。当社では、そのお客様の購買行動の変化に着目し、「ユナイテッドアローズ オンラインストア」にて、お買い物の利便性をさらに高める取り組みを行っています。

詳細な商品説明とスタイリング紹介で楽しいお買い物を後押し。商品のスペックを豊富な画像と情報でご紹介しています。販売員、プレス、バイヤー、デザイナーによる親近感あふれるスタイリング紹介が、お買い物の楽しさを演出しています。毎日配信されるメールマガジンによって、最新の商品入荷情報を受け取ることもできます。



リアルタイム在庫表示で、ネットに在庫がなくても実店舗で「在庫なし」と表示された商品でも、再入荷お知らせメールの申し込みをしておけば、希望する商品の再入荷の連絡を受け取ることができます。また、実店舗での取り扱い状況を調べる機能も備えており、1.5時間に一度というリアルタイムに近い間隔で更新される在庫状態を確認した上で、実店舗へお買い物に出掛けることができます。もちろん、携帯電話やスマートフォンを利用して、外出先での確認も可能です。



「UAスタイルシェア」でスタイリング

## UA Style Share

仮想試着ツール「UAスタイルシェア」を使って、サイト上で自分好みのアイテムを自由にスタイリングできます。さらに、コーディネートサイトを公開したり、ソーシャルメディアを活用してユーザー同士がお互いのスタイリングを評価し合ったりなど、コミュニケーションを楽しむこともできます。

「UAスタイルシェア」iPhoneアプリ誕生

「UAスタイルシェア」がiPhoneアプリになりました。気になったアイテムはそのままショッピングも可能。App Storeからダウンロードしてご利用いただけます（登録・使用料 無料）。近日リリース予定。パソコン版・アプリ版で一部サービス内容が異なります。



実店舗、ネット通販共通でポイントが貯まるハウスカード  
ネット通販でのお買い物でもポイントが貯まります。「オンラインストアポイント」のほか、ハウスカード\*もご利用いただくことができ、お買い物の際にどちらのポイントを加算するか選択することが可能です。当社では、ハウスカードの利用履歴から、お客様の実店舗とネット通販での買い回り状況などの購買行動を分析し、さまざまな施策に活かしています。

\*当社が展開する各事業各店舗（クロムハーツを除く）にてご利用いただけるポイントカード。



ユナイテッドアローズ ハウスカードのご案内  
<http://www.united-arrows.biz/>

## ネット通販による売上成長の推移

2005年の「ZOZOTOWN」への出店開始以降、当社におけるネット販売は順調な成長を続けており、同業他社と比較しても高いネット通販売上高比率を維持しています。

当社では、お客様のさまざまなニーズにお応えし、今後もさらなるサービス向上に取り組んでまいります。

当社のネット通販売上高／売上高比率  
百万円／%



当社が展開・出店する主なネット通販サイト

ユナイテッドアローズ オンラインストア  
<http://store.united-arrows.co.jp/>  
ZOZOTOWN  
<http://zozo.jp/>

Amazon  
<http://www.amazon.co.jp/>  
iLumine  
<http://i.lumine.jp/>

## ユナイテッドアローズ業態

ビジネスユニット  
売上高前年同期比

108.8%

小売+ネット通販既存店  
売上高前年同期比

107.9%

## UNITED ARROWS

ユナイテッドアローズ



2011年秋冬シーズンビジュアルより引用

「ユナイテッドアローズ」では、商品・販売・宣伝部門の連携により、お客様の声を活かした品ぞろえを強化しました。その結果、メンズではリネンシャツ、6ポケットパンツなど、ウイメンズではドット柄のブラウス、リボン付きブラウスなどのオリジナル企画商品が好調に推移しました。売れ筋商品の在庫を適時に拡充して販売機会ロスを極小化したことで売上が向上し、在庫の効率化につながりました。



UNITED ARROWS

## BEAUTY &amp; YOUTH UNITED ARROWS

ビューティ&amp;ユース ユナイテッドアローズ



2011年秋冬シーズンビジュアルより引用

「ビューティ&ユース」では、メンズではポロシャツ、チノパンツ、ウイメンズではブラウス、ポンチョなどが好調に推移しました。シューズも好評で、メンズではデッキシューズ、レザーサンダル、ウイメンズではフラットシューズ、レインシューズなどが売上をけん引しました。店舗の概況としては、近隣にオープンした大型商業施設の影響を受けた大阪・福岡地区を除き、どの地域の店舗も概ね好調でした。

BEAUTY & YOUTH  
UNITED ARROWS

## ユナイテッドアローズ グリーンレーベル リラクシング業態

|                      |        |                         |        |
|----------------------|--------|-------------------------|--------|
| ビジネスユニット<br>売上高前年同期比 | 123.6% | 小売+ネット通販既存店<br>売上高前年同期比 | 108.1% |
|----------------------|--------|-------------------------|--------|

### UNITED ARROWS green label relaxing



2011年秋冬ジャケットスタイルプロモーションビジュアルより引用

「グリーンレーベル リラクシング」では、商品・販売・宣伝部門の連携により、販売強化スタイリングの戦略的な打ち出しを行いました。特にウィメンズでは、雑誌、新聞折込広告、ソーシャルメディアなどを使った宣伝活動と、商品陳列などによる店頭での訴求を組み合わせ、多くのヒット商品を創出しました。アイテムの動向としては、メンズでは機能性素材のシャツ、ジャケットなどが、ウィメンズではシャツ、ニット羽織などが好調でした。



## クロムハーツ業態

|                      |        |                   |        |
|----------------------|--------|-------------------|--------|
| ビジネスユニット<br>売上高前年同期比 | 132.1% | 小売既存店<br>売上高前年同期比 | 131.1% |
|----------------------|--------|-------------------|--------|

### CHROME HEARTS



2011年秋冬シーズンビジュアルより引用

「クロムハーツ」では、東日本大震災後の訪日外国人減少による免税売上の縮小、原材料の高騰に伴う商品価格の改定などのマイナス要因がありました。しかしながら、2010年4月の「クロムハーツ ギンザ」オープンによりブランド認知が拡大したことで、新たな層のお客様の来店が増えました。また、新作のピースプレレット、家具や生活雑貨などのライフスタイル商品、ウェディングリングがクロムハーツファンのお客様から高いご支持を得て、全体の売上をけん引しました。



## スモール ビジネス ユニット およびUAラボ

ビジネスユニット  
売上高前年同期比\* 91.4%

小売+ネット通販既存店  
売上高前年同期比 104.9%

### SBU and UA LABs



ドゥロワー 2011年秋冬シーズンビジュアルより引用

ウィメンズのシューズと服飾雑貨を取り扱う「オデット エ オディール」では、歩きやすいフラットシューズのほか、梅雨時期にはレインシューズ、盛夏時期にはサンダルが好調でした。上質で洗練された逸品を世代を超えた大人の女性に提供する「ドゥロワー」では、実需期に合わせて人気商品の追加投入を行い十分な在庫量を確保したことで、安定的な売上を確保しました。「アナザーエディション」「ジュエルチェンジズ」では、ワンピース、ブラウスなどが好調でした。

\*前年同期のビジネスユニット売上高には、前期に事業を撤退した「キャス・キッドソン」「時しらず」の売上が含まれています。

## 連結子会社の概況

### CONSOLIDATED SUBSIDIARIES

#### 株式会社 フィーゴ

イタリア製革小物ブランド「フェリージ」の小売・卸事業を行うフィーゴでは、商品の納期遅れの影響があったものの、直営小売店舗におけるメールマガジンやポイントカードのキャンペーンなど

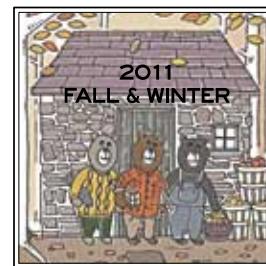


2011年秋冬シーズンビジュアルより引用

の販促施策により、増収となりました。6月には経営体制を変更するとともに、納期遅れの改善に向けたサプライチェーン再構築に着手しています。

#### 株式会社 コーエン

メンズ、ウィメンズのカジュアルウェアを展開する「コーエン」では、MD精度の向上により、着実な成長を遂げました。「早く新しい商品が見たい」というお客様の声に対応して、秋冬から春夏商品への切り替え時期を早めたほ



2011年秋冬シーズンビジュアルより引用

か、盛夏時期にシャツ、カットなどの在庫を拡充して機会ロスを極小化したことで、安定した売上を確保しました。メンズでは機能性素材のポロシャツ、シャツ、クロップドパンツなどが、ウィメンズではシャツ、チュニック、ニット羽織などが好調でした。

(株)コーエンは1月期決算のため、当第2四半期累計期間の連結対象期間は、2011年2月～7月となります。

### アナザーエディション10周年記念ムック本を発売

10周年を迎えた「アナザーエディション」は、記念キャンペーンのひとつとして、10周年記念ムック本「Another Edition 10th Happy Anniversary!」(9月2日宝島社発行、税込1,500円)を発売しました。この本では、人気モデルが着こなす新作アイテムや秋冬のおすすめ商品が紹介されているほか、「ショップウィンドウで見るアナザーエディション ヒストリー」「キーワードで読み解くアナザーエディション」などの内容で構成されています。付録として、リバーシブルで2つのデザインが楽しめるムートン風トートバッグと、2011年12月末までご利用いただける1,000円分の割引チケットが付いています。



Another Edition  
10th Happy Anniversary! 表紙

アナザーエディション10周年記念ウェブサイト  
[www.another-edition.jp/10th/](http://www.another-edition.jp/10th/)

### お客様とともに森を育てる

#### 「REDUCE SHOPPING BAG ACTION」をリニューアル

お客様とともに森を育てる活動「REDUCE SHOPPING BAG ACTION (リデュース ショッピング バッグ アクション)」を、4月にリニューアルしました。この活動は、お買い物の際に包装をご辞退いただくと、当社が1回につき5円を森づくりに寄付するというものです。2008年のスタート当初は、自然環境再生プロジェクト「CSP」が企画するタイ国ラノー県ラノイの森づくりを支援していましたが、同プロジェクトの完了に伴い、日本の森づくりをサポートする森林保全団体「more trees」(モア トゥリーズ)を通じた活動に切り替えました。「more trees」は音楽家・坂本龍一氏をはじめ5人の発起人と、100人以上の賛同人を得て設立された団体で、

日本各地の自治体や森林組合などと連携し、間伐などの森林保全活動を推進しています。

REDUCE SHOPPING BAG ACTIONウェブサイト  
[www.united-arrows.co.jp/special/rsba/index.html](http://www.united-arrows.co.jp/special/rsba/index.html)  
more treesウェブサイト [www.more-trees.org/](http://www.more-trees.org/)



more treesが整備を  
すすめる日本の森林  
©more trees

### 東日本大震災チャリティプロジェクト

#### 「MOVING ON TOGETHER!」活動のご報告

ユニテッドアローズグループでは、東日本大震災の被災地復興支援チャリティプロジェクト「MOVING ON TOGETHER! (ムービング オントゥギャザー!)」を推進しています。商品寄付、店頭募金、従業員を対象とした募金、チャリティ商品の販売やイベントを実施した結果、3月～9月までの寄付総額は131,810,094円となりました。その内訳として、義援金5,000万円の送金と約2,860万円相当(原価ベース)の商品寄付を3月に実施しました。8月末までに集まった寄付総額50,813,770円については、9月に日本赤十字社へ義援金として寄付しました。9月以降の支援活動により得た収益の一部は、社会福祉法人中央共同募金会を中心に、それぞれの企画内容に応じた支援団体へ寄付する予定です。

「MOVING ON TOGETHER!」ウェブサイト  
[www.united-arrows.co.jp/special/2011moving\\_on\\_together/](http://www.united-arrows.co.jp/special/2011moving_on_together/)

# MOVING ON TOGETHER!

## 連結財務諸表

## 連結貸借対照表(要約)

|                   | 2011年3月期<br>第2四半期末<br>(2010年9月30日現在) | 2012年3月期<br>第2四半期末<br>(2011年9月30日現在) | 2011年3月期<br>(2011年<br>3月31日現在) |
|-------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------|
| 単位：百万円            |                                      |                                      |                                |
| 資産の部              |                                      |                                      |                                |
| 流動資産              | 29,705                               | 30,191                               | 28,342                         |
| 固定資産              | 17,527                               | 17,421                               | 17,373                         |
| 有形固定資産            | 8,102                                | 8,323                                | 8,189                          |
| 無形固定資産            | 1,962                                | 1,776                                | 1,885                          |
| 投資その他の資産          | 7,461                                | 7,321                                | 7,299                          |
| 資産合計              | 47,232                               | 47,612                               | 45,716                         |
| 負債の部              |                                      |                                      |                                |
| 流動負債              | 20,354                               | 23,330                               | 27,484                         |
| 固定負債              | 4,096                                | 7,562                                | 3,128                          |
| 負債合計              | 24,450                               | 30,892                               | 30,613                         |
| 純資産の部             |                                      |                                      |                                |
| 資本金               | 3,030                                | 3,030                                | 3,030                          |
| 資本剰余金             | 4,095                                | 4,095                                | 4,095                          |
| 利益剰余金             | 16,602                               | 21,155                               | 19,514                         |
| 自己株式              | △887                                 | △11,504                              | △11,537                        |
| 株主資本合計            | 22,840                               | 16,776                               | 15,102                         |
| その他の包括利益累計額<br>合計 | △58                                  | △56                                  | 0                              |
| 純資産合計             | 22,782                               | 16,719                               | 15,103                         |
| 負債・純資産合計          | 47,232                               | 47,612                               | 45,716                         |

## たな卸資産の効率化が進む

売上高が前年同期(2011年3月期第2四半期累計期間)比109.6%の伸長率であるのに対して、たな卸資産は同95.8%とさらに効率化が進みました。

## 有利子負債は前期末比84.7%の13,669百万円

流動負債は、前期末(2011年3月末)比84.9%の23,330百万円となり、固定負債は、同241.7%の7,562百万円となりました。これは、主に前期に行った自己株式取得に係る借入金を短期から長期に借り換えたため短期借入金が8,800百万円減少した一方、長期借入金が4,306百万円増加、1年内返済予定の長期借入金が2,031百万円増加したためです。

## 純資産合計は前期末比110.7%の16,719百万円

利益剰余金が四半期純利益の増加に伴い2,246百万円増加した一方、配当金の支払により599百万円減少しました。

## 既存店売上高の動向

(株)ユナイテッドアローズの第2四半期(2011年4～9月)の既存店前年同期比は、小売+ネット通販売上高109.2%、客数100.7%、客単価105.5%\*となりました。

東日本大震災の発生直後は一時的に売上高、客数が落ち込みましたが、4月以降急回復を遂げました。節電を意識した商業施設側の配慮により、夏のセール開催時期のピークが例年の7月から6月に前倒しされましたが、セール在庫の投入時期を柔軟にコントロールすることで、セール売上も確保しました。8月には秋冬商品の展開がスタートし、10月以降も堅調に推移しています。

\*客数、客単価は小売から算出しております。

2011年の既存店売上高・客数・客単価の推移



## 連結損益計算書（要約）

## 売上総利益率は0.4ポイント改善の53.7%

売上総利益は前年同期比110.4%の24,354百万円となりました。サンプル商品などの商品廃棄の増加、アウトレット在庫の消化促進があった一方、販売好調に伴う値引きロスの減に加えて、アウトレット売上高構成比が低下したためです。

## コスト効率向上により販管費率2.3ポイント改善

雑誌などへの広告出稿やカタログ制作などの積極的な販促施策を実施したことで宣伝販促費は増加しましたが、コスト効率が進み販管費率は44.6%となりました。

## 経常過去最高益の4,152百万円

売上高・売上総利益の増加、販売費及び一般管理費の効率化により、経常利益は前年同期比161.8%の4,152百万円となり、2006年3月期第2四半期の2,922百万円を上回る過去最高益を更新しました。

| 単位：百万円                | 2011年3月期<br>第2四半期累計<br>(2010年4月1日—<br>2010年9月30日) | 2012年3月期<br>第2四半期累計<br>(2011年4月1日—<br>2011年9月30日) | 2011年3月期<br>(2010年4月1日—<br>2011年3月31日) |
|-----------------------|---|---|--|
| 売上高                   | 41,387  | 45,361  | 90,571                                 |
| 売上原価                  | 19,317  | 21,006  | 42,569                                 |
| 売上総利益                 | 22,069  | 24,354  | 48,001                                 |
| 販売費及び一般管理費            | 19,411  | 20,246  | 40,617                                 |
| 営業利益                  | 2,657   | 4,108   | 7,384                                  |
| 営業外収益                 | 101   | 136   | 164                                    |
| 営業外費用                 | 192   | 93  | 307                                    |
| 経常利益                  | 2,566   | 4,152   | 7,240                                  |
| 特別利益                  | 94  | 0   | 104                                    |
| 特別損失                  | 1,300   | 193   | 1,417                                  |
| 税金等調整前四半期<br>(当期) 純利益 | 1,360   | 3,958   | 5,928                                  |
| 法人税、住民税<br>及び事業税      | 786   | 1,614   | 1,875                                  |
| 法人税等調整額               | 321   | 97  | 455                                    |
| 四半期(当期) 純利益           | 253   | 2,246   | 3,596                                  |

## 連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

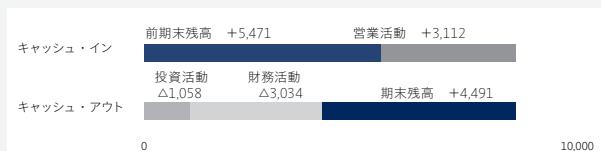
営業活動によるキャッシュ・フローでは、税金等調整前四半期純利益3,958百万円、仕入債務の増加による収入2,068百万円などの収入があった一方、たな卸資産の増加額1,537百万円、売上債権の増加による支出1,135百万円などの支出があったことで、3,112百万円のキャッシュ・インとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローでは、新規出店および改装等に伴う有形固定資産の取得735百万円、無形固定資産の増加90百万円などがあり、1,058百万円のキャッシュ・アウトとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローでは、長期借入れによる収入8,000百万円があった一方、短期借入金の純減少額8,800百万円、長期借入金の返済による支出1,662百万円などがあったことで、3,034百万円のキャッシュ・アウトとなりました。

現金及び現金同等物の期末残高は、4,491百万円となりました。

| 単位：百万円           | 2011年3月期<br>第2四半期累計<br>(2010年4月1日—<br>2010年9月30日) | 2012年3月期<br>第2四半期累計<br>(2011年4月1日—<br>2011年9月30日) | 2011年3月期<br>(2010年4月1日—<br>2011年3月31日) |
|------------------|---|---|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,148   | 3,112   | 6,923                                  |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,054  | △1,058  | △2,069                                 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △432  | △3,034  | △3,443                                 |
| 現金及び現金同等物の期末残高   | 3,723   | 4,491   | 5,471                                  |

キャッシュ・フローの状況  
百万円

## 株式会社データ 2011年9月30日現在

|           |              |
|-----------|--------------|
| 株主数       | 12,926名      |
| 発行可能株式の総数 | 190,800,000株 |
| 発行済株式の総数* | 42,800,000株  |

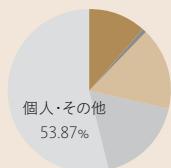
\*発行済株式の総数のうち、全体の26.16%に当たる11,196,780株を自己株式として保有しております。

## 大株主

| 株主名                                 | 持株数<br>(株) | 所有株式数の<br>割合(%) |
|-------------------------------------|------------|-----------------|
| 重松 理                                | 3,360,900  | 7.85            |
| 株式会社イー・ディー・エス                       | 2,168,100  | 5.06            |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社<br>(信託口)       | 1,702,300  | 3.97            |
| 三菱商事株式会社                            | 1,627,700  | 3.80            |
| 栗野 宏文                               | 1,283,000  | 2.99            |
| 岩城 哲哉                               | 1,273,600  | 2.97            |
| ステートストリートバンクアンド<br>トラストカンパニー 505104 | 1,256,662  | 2.93            |
| 株式会社麟蔵                              | 969,600    | 2.26            |
| 株式会社ルコタージュ                          | 800,000    | 1.86            |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)             | 576,700    | 1.34            |

## 所有者別分布状況

|          | %     |
|----------|-------|
| 金融機関     | 11.44 |
| 金融商品取引業者 | 0.99  |
| その他の法人   | 16.24 |
| 外国法人等    | 17.46 |
| 個人・その他   | 53.87 |



## 所有株数別分布状況

|                      | %     |
|----------------------|-------|
| 100株未満               | 0.01  |
| 100—1,000株未満         | 5.52  |
| 1,000—10,000株未満      | 5.16  |
| 10,000—100,000株未満    | 9.42  |
| 100,000—1,000,000株未満 | 24.12 |
| 1,000,000株以上         | 55.77 |



## 株主メモ

|              |   |
|--------------|---|
| 事業年度         | 4月1日～翌年3月31日  |
| 定時株主総会       | 6月  |
| 期末配当金受領株主確定日 | 3月31日   |
| 中間配当金受領株主確定日 | 9月30日   |
| 株主名簿管理人      |   |
| 特別口座の口座管理機関  | 三菱UFJ信託銀行株式会社   |
| 同連絡先         | 〒137-8081<br>東京都江東区東砂七丁目10番11号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社<br>証券代行部<br>電話 0120-232-711 (通話料無料) |
| 公告方法         | 電子公告<br>やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。                         |
| 単元株式数        | 100株  |

## 株式事務のお手続きに関するご案内

株式事務のお手続き(住所、氏名等の変更、単元未満株式の買取・買増請求)については、株主様が口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。  
未払い配当金の受取りのお手続き、株主優待券や配当金計算書の各種株式事務書類の発送状況等に関するお問い合わせは、三菱UFJ信託銀行本支店にて承ります。

## IRサイトをリニューアルしました

デザイン、操作性、各情報へのアクセス性を改善し、さらに見やすく有益な情報をお届けしています。ぜひご覧ください。



[www.united-arrows.co.jp/ir/](http://www.united-arrows.co.jp/ir/)

ユナイテッドアローズ IR

メールマガジンの登録もこちらから

IR情報に関するお問い合わせ先  
株式会社 ユナイテッドアローズ  
計画管理室 IRチーム  
電話 03-5785-6637

## 会社情報

## 会社概要 2011年9月30日現在

|        |                                       |
|--------|---------------------------------------|
| 商号     | 株式会社 ユナイテッドアローズ<br>UNITED ARROWS LTD. |
| 本社所在地  | 東京都渋谷区神宮前二丁目31番12号                    |
| 設立     | 1989年10月2日                            |
| 資本金    | 30億300万円                              |
| 従業員数   | 2,796名                                |
| 事業内容   | 紳士服・婦人服および雑貨等の企画・販売                   |
| 主要取引銀行 | 1 三菱東京UFJ銀行<br>2 三井住友銀行<br>3 みずほ銀行    |

## 取締役・監査役 2011年9月30日現在

|             |       |
|-------------|-------|
| 代表取締役 社長    | 重松 理  |
| 代表取締役 副社長   | 岩城哲哉  |
| 取締役 副社長執行役員 | 竹田光広  |
| 取締役 専務執行役員  | 藤澤光徳  |
| 取締役 常務執行役員  | 加藤英毅  |
| 取締役 常務執行役員  | 小泉正己  |
| 常勤監査役       | 酒井由香里 |
| 監査役         | 山川善之  |
| 監査役         | 橋岡宏成  |

## 連結子会社

株式会社 フィーゴ  
株式会社 コーエン

## お知らせ

## 株主の皆様へアンケートご協力をお願い

株主の皆様へアンケートを実施させていただきたく存じます。お手数ではございますが、下記URLからアクセスし、アンケートへのご回答をお願いいたします。

老舗文房具専門店「銀座・伊東屋」とのコラボレーションにより誕生した「itoya WITH UNITED ARROWS(イトーヤ ウィズ ユナイテッドアローズ)」のスペシャルモンキーを、アンケートにご回答いただいた方の中から抽選で50名様に贈呈いたします。



## アンケート実施期間 2012年1月31日まで

## パソコンからアクセスされる場合

<http://www.united-arrows.co.jp/ir/stockinfo/survey.htm>

## 携帯電話・スマートフォンからアクセスされる場合

QRコード読み取り機能のついた携帯電話・スマートフォンをご使用の方は、こちらのQRコードからもアクセスできます。



-アンケートにご回答いただいた方の個人情報とご回答の内容に関しては、今後のIR活動に活かす目的以外には使用いたしません。

-賞品発送の時期は2012年2月中旬とし、抽選の結果は当選者の方への発送をもって代えさせていただきます。

## ハウスカードがアウトレット店舗でも利用可能に

8月より、「ユナイテッドアローズ アウトレット」でもハウスカードがご利用いただけるようになりました。アウトレット店舗でのお買い物の際、ハウスカードをご提示いただいたお客様には、お買い上げ金額3,000円(税抜き)につき1ポイントを差し上げます。

これにより当社は、アウトレット店舗におけるお客様の購買履歴や、レギュラー店舗とアウトレット店舗との買い回り実績の分析ができるようになりました。分析で得た情報は、アウトレット店舗からの効果的な販促活動や、商品・サービス開発などに活かしてまいります。



UNITED ARROWS LTD.